

営農支援アプリ アグリノート を活用した
農業経営課題解決研修会
のご提案

2024年6月

ウォーターセル株式会社 water-cell

- 所在地 : 新潟県新潟市
- 設立 : 2011年7月
- 創業者 : 長井 啓友 (IPA情報処理推進機構 未踏スーパークリエータ)
- 代表者 : 渡辺 拓也
- 従業員 : 34名 (2023年4月現在)
- 事業内容 : 農業情報サービスおよび情報プラットフォームの構築
- グループ企業 : 三菱商事株式会社、ベジタリア株式会社、株式会社NTTデータ株式会社伊藤園、井関農機株式会社、ヤンマーアグリ株式会社
- 主な取り組み :

営農支援ツール



農業は、記憶から記録へ

売り手と買い手の米取引マッチングサービス



「作った米を売る」から「売れる米を作る」へ

生産者と働くあなたへ



2022年9月7日提供開始!

営農情報の共有・連絡を、より円滑に

こんなお悩みありませんか？



- 研修会の内容がマンネリ化している
- 生産者によって作型や課題が違うため
集合研修の企画が難しい
- 受け身の研修では実践的なスキルアップ
につながらない

課題解決型研修会のご提案

課題解決のための手順と方法を講義とワークショップで学び、農業における様々な経営課題を自己解決することができる担い手人材を育成します。

受講者様が習得できる3つの力

経営課題を可視化する力



解決策の仮説を立て
実行する力



課題解決のために営農
記録ツールを使って
データを収集する力



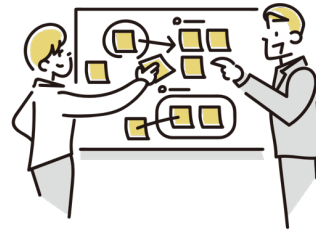
研修会の特徴

営農記録アプリ を使いこなせる



今や生産者必携となった営農記録ツールの操作方法を習得できます。研修を通じて各受講者様専用カスタマイズされたツールが完成しますので、研修後も継続的にご利用いただけます。

研修翌日から使える 実践的な内容



本研修は、受講者様自身が実際に手を動かし、考えることを重視した演習中心のプログラムです。単なる知識の習得ではなく、明日から使える実践的な技術の習得を目指しています。

作型・経営形態問わず 誰でも受講可能



受講条件は1つだけ。『スマートフォンを持っていること』。個人・法人、経営者・従業員、栽培作物問わず受講いただけますので、生産者様へお声かけの際に参集範囲を気にする必要はありません。

カリキュラム

第1回

営農記録アプリ入門

 120分

営農記録アプリ活用の目的や必要性について理解する

1. スマート農業技術の基礎知識
 - (1) スマート農業技術の役割
 - (2) スマート農業技術の種類
 - (3) スマート農業技術の現状と今後の展開
 - (4) 農業経営の改善サイクルの考え方
2. 営農記録アプリの基礎知識と活用法
 - (1) 営農記録アプリって本当に便利？
 - (2) アグリノートで学ぶ営農記録アプリ
3. アグリノートに触ってみよう（演習）
 - (1) アカウントの作成
 - (2) 基本的な操作方法

第2回

課題の可視化・記録データの活用

 120分

経営課題の自己解決の方法とプロセスを理解する

1. 農業におけるデータの収集と活用
 - (1) データ活用の目的と必要性
 - (2) 記録づけ（データ収集）の習慣化
 - (3) データ活用のための準備
 - (4) 事例紹介とケーススタディ
2. 課題解決の方法とプロセス
 - (1) 課題解決の手順
 - (2) 可視化による課題解決の事例紹介
3. 課題の可視化ワークショップ（演習）
 - (1) あるべき姿と現状のギャップ探求ワーク
 - (2) 課題選択・解決策検討ワーク

第3回

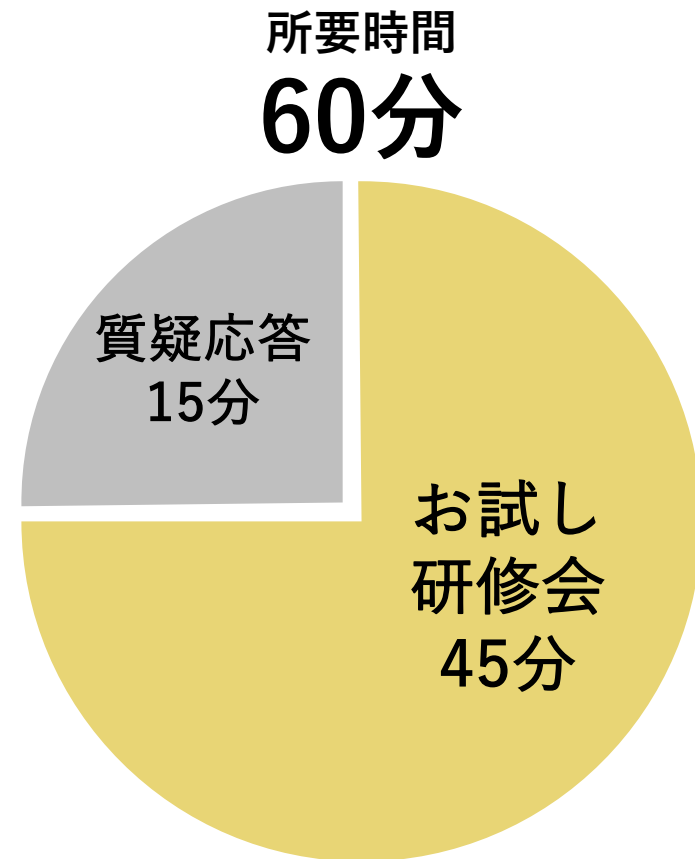
経営改善のためのアプリ運用設計

 120分

営農記録アプリを課題解決に使える状態にカスタマイズする

1. 設定した課題解決策のためのアプリの設定
 - (1) アグリノートを自分用にカスタマイズ
 - (2) 記録づけの内容の精査
 - (3) 事例紹介とケーススタディ
2. アグリノートを自分用にカスタマイズ（演習）
 - (1) アグリノートの基本的な初期設定の方法
 - (2) 課題に沿った環境構築
 - ※受講者様へは事前に各課題に沿った個別設定提案書を配布いたします。

無料お試し受講のご案内



研修会をご検討中の研修事務局様・ご担当者様を対象とした、全6時間の内容を1時間に凝縮した**無料**体験セミナーです。研修に関する不安点を解消し、ご検討にお役立てください。

会場

オンライン開催

対象

- 研修計画を検討、実行するご担当者様
- 研修企画ご担当者様

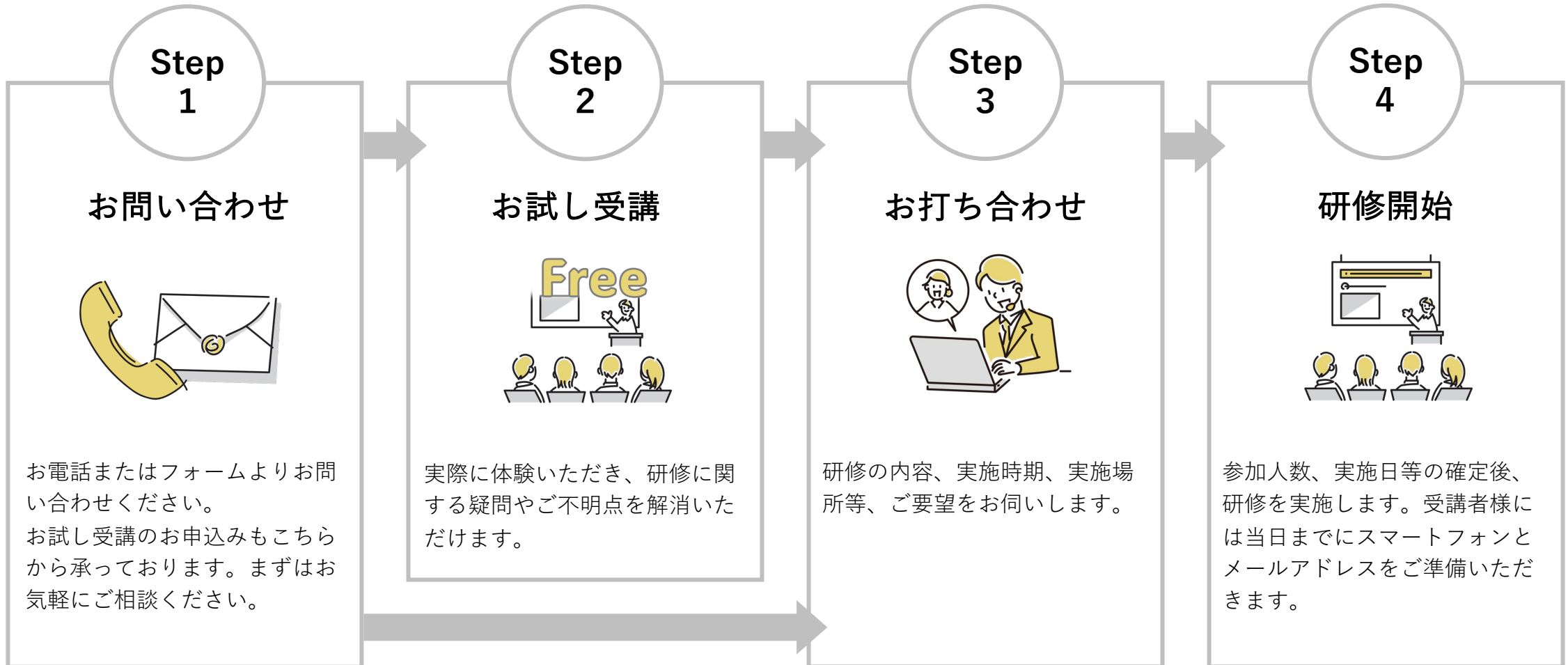
このような方におすすめ

- どんな内容の研修会か事前に確認したい
- 生産者様に有益な内容か検討材料がほしい
- どんな人が講師か知りたい

お申込み方法

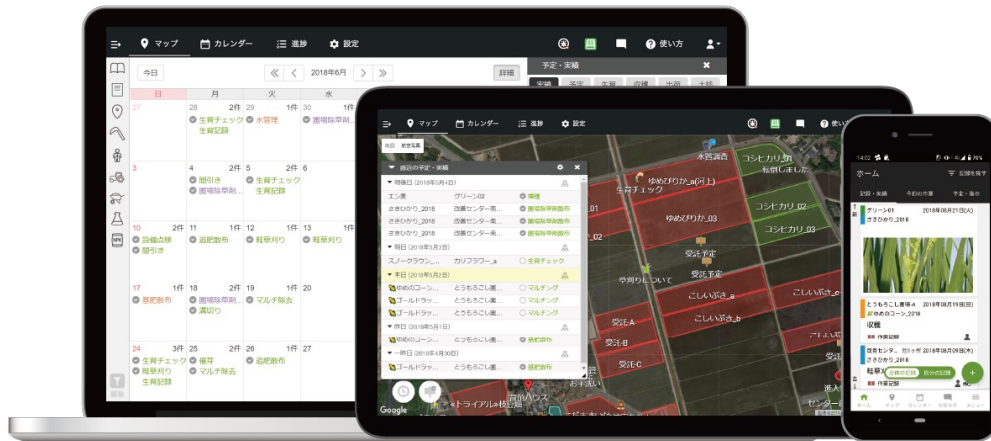
お電話またはフォームよりお問い合わせください

研修実施までの流れ



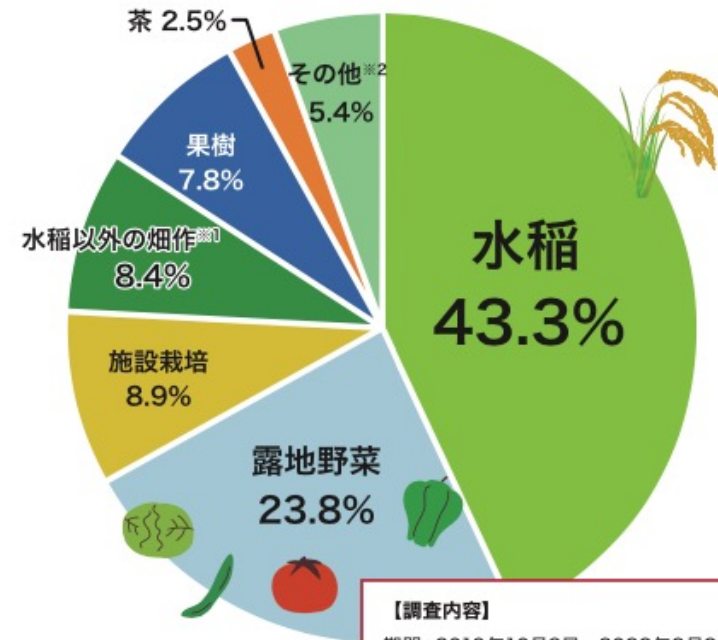
活用ツールのご紹介

アグリノート
agri-note®



営農に関するさまざまな情報を記録・集計・出力する営農支援アプリです。全国で23,000以上の生産者に利用されています。

多様な作物管理でのご利用実績



【調査内容】

期間：2019年10月8日～2022年2月28日
対象：同期間中に無料会員登録を行ったユーザー
に対しアンケートを実施
条件：栽培している作目で一番多い作目を選択

- ※1 水稲以外の畑作には、
麦類・豆类・いも類を含みます
- ※2 その他には花きを含みます

お問い合わせ



025-282-7368

受付時間：平日10～12時／13～17時



お問い合わせフォーム

<https://agri-note.jp/form/contact/>

